

桑葉青汁 おいしい緑

～野菜不足対策から高血糖の抑制まで～

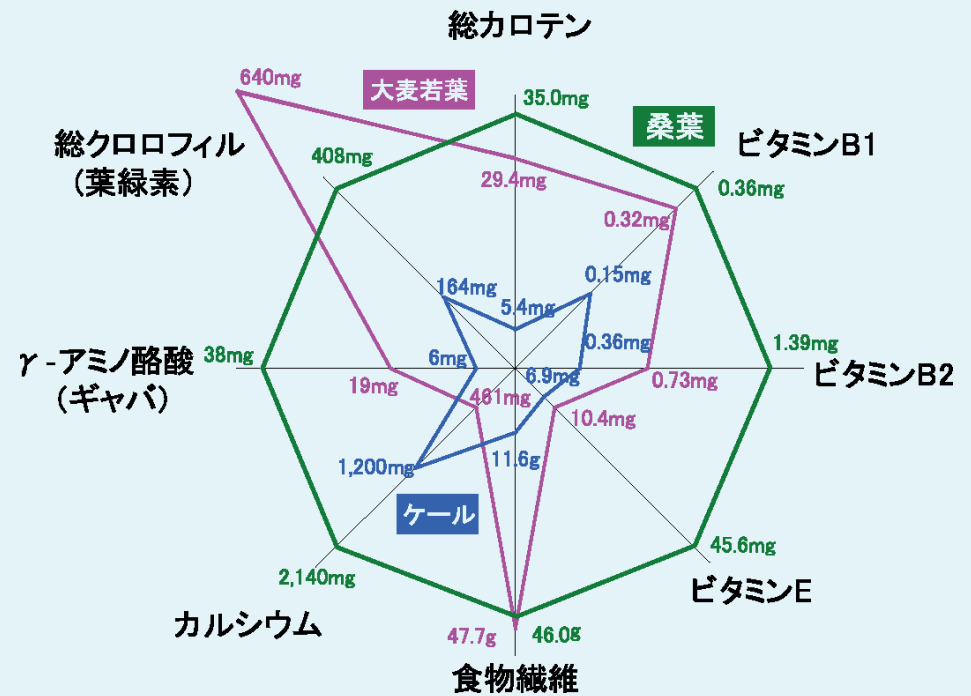


桑葉青汁 おいしい緑

～野菜不足対策から高血糖の抑制まで～



内容量: 1箱×60本/毎日1本



桑葉

絹の元になるだけでなく、古くから健康食としても利用されており、ビタミン・ミネラル・食物繊維等がバランスよく含まれています。

また、桑葉特有の成分が、健康に役立つことが分かっています。

大麦若葉

大麦若葉は生命力のある植物です。ビタミン・ミネラル・食物繊維等がバランスよく含まれています。

植物性ナノ型乳酸菌

1本当たり100億個の「植物性ナノ型乳酸菌」を配合。

特許製法（特許第4621218号）により、体内取込量が高まる1ミクロン未満のサイズに菌体1つ1つが分散した状態にすることで、体内の利用率が高まります。

桑葉青汁 おいしい緑

～野菜不足対策から高血糖の抑制まで～



“桑葉”の特長

【他の青汁には無い糖質カット成分】

内容量：1箱×60包

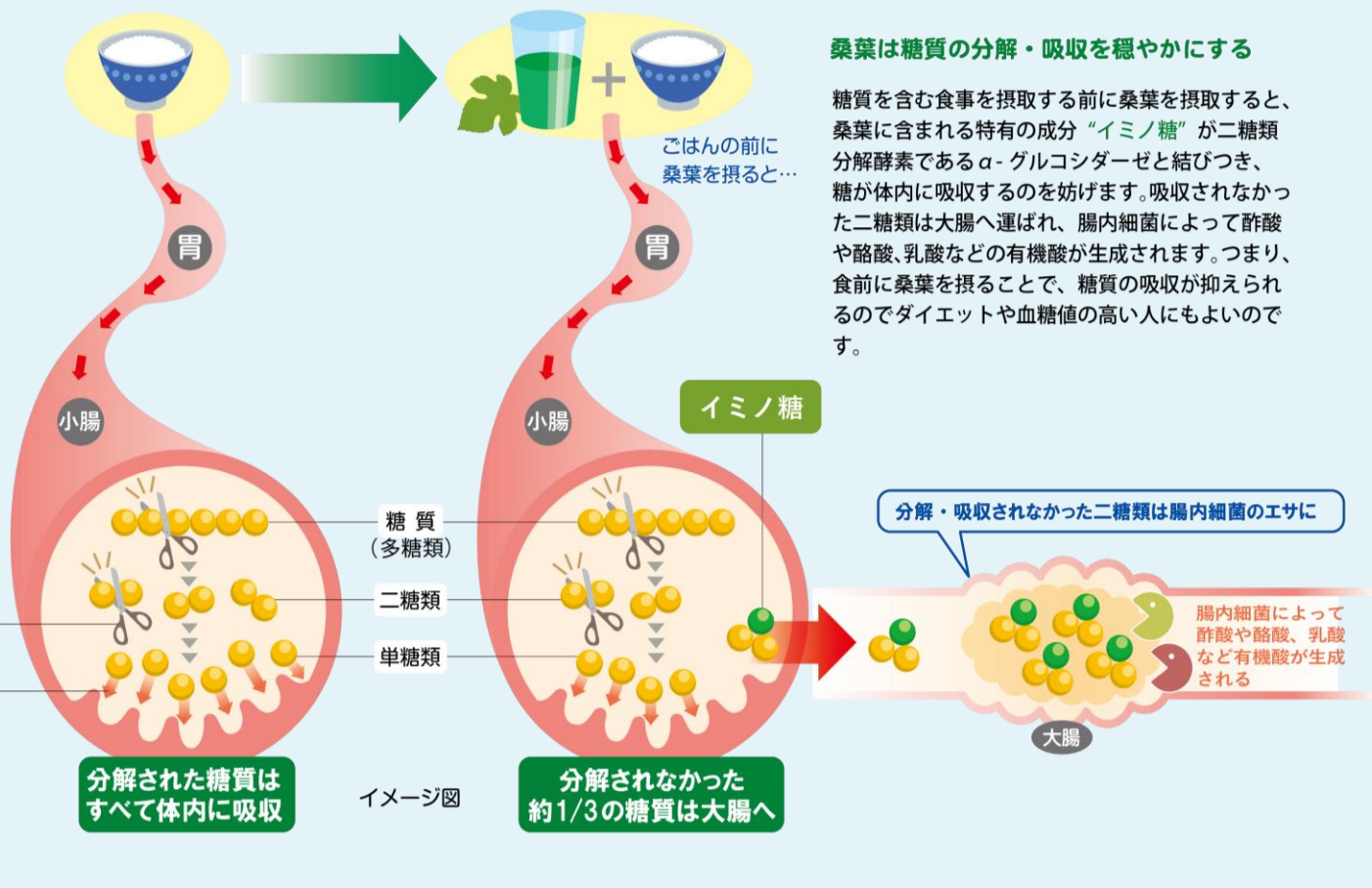
糖がカラダに 吸収される仕組み

ご飯や甘い物に含まれるでんぷんなどの糖質（多糖類）は、分解されながら小腸に運ばれα-グルコシダーゼという糖分解酵素によって、さらに小さく分解（二糖類から単糖類へ）されてから体内に吸収されます。

糖分解酵素
α-グルコシダーゼ

吸収

糖質は単糖類になって、はじめて体内に吸収される



桑葉青汁 おいしい緑

~野菜不足対策から高血糖の抑制まで~

血糖値の上昇を抑制

↳糖尿病予防

血液をサラサラにする

↳血管拡張作用
↳動脈硬化予防
↳高血圧症予防

抗酸化作用

↳脂質代謝異常症予防

便通の改善

↳二糖類や食物繊維による便秘予防

肥満予防

↳体脂肪率の減少

緑黄色野菜としての
の効能

↳ビタミン
↳ミネラル
↳フラボノイド
↳食物繊維
↳クロロフィル



桑葉青汁 おいしい緑のこだわり①

日本産（熊本県阿蘇地方）の桑葉・大麦若葉使用

原材料の約95%を占める2つの素材



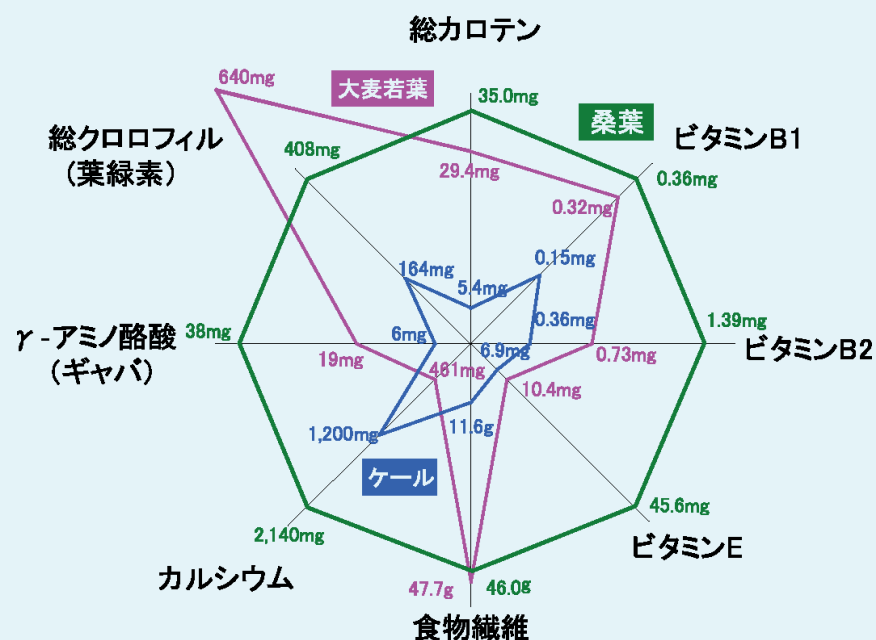
▶桑葉

絹の元になるだけでなく、古くから健康食としても利用されており、ビタミン・ミネラル・食物繊維等がバランスよく含まれています。

また、桑葉特有の成分が、健康に役立つことが分かっています。

▶大麦若葉

生命力のある植物で、ビタミン・ミネラル・食物繊維等がバランスよく含まれています。



※グラフの数値は当商品の桑葉と、市販の粉末ケール顆粒品をそれぞれ100g中の含有量で、桑葉を100とした場合のケールとの成分比率を表したものです。(当社分析値)

桑葉青汁 おいしい緑のこだわり②

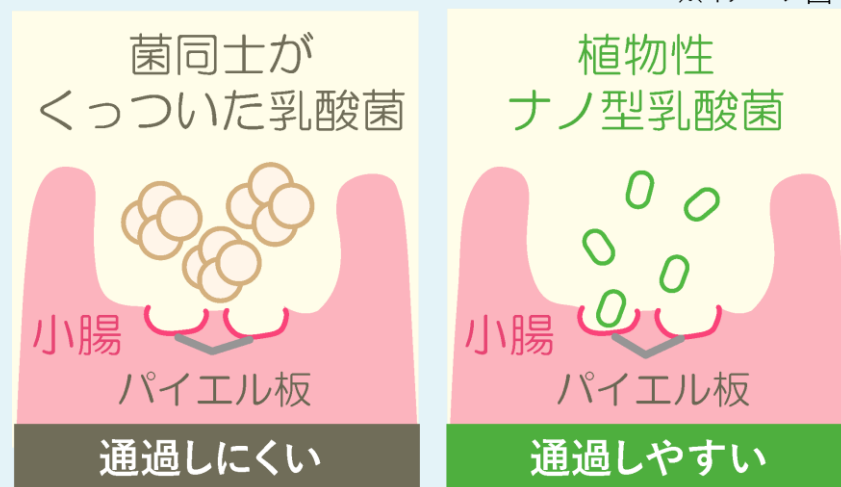
▶植物性ナノ型乳酸菌使用

1本当たり**100億個**の「植物性ナノ型乳酸菌」を配合

長野県木曾地方で400年以上前から伝統食として作られている地元野菜、赤カブ菜の無塩漬物「すんき漬け」由来の乳酸菌を使用。

特許製法（特許第4621218号）により、体内取込量が高まる1ミクロン未満のサイズに菌体1つ1つが分散した状態にすることで、体内の利用率が高まります。

※イメージ図



菌体の粒子径が小さいほど
体内の利用率が高まる



◀すんき漬け

出典:農林水産省Webサイト「うちの郷土料理」

桑葉青汁 おいしい緑

～野菜不足対策から高血糖の抑制まで～

こんな方にオススメ

- ・ 血糖値が気になる方
- ・ 野菜不足が気になる方
- ・ 食生活が乱れがち方
- ・ 便通が気になる方
- ・ ダイエットしたい方
- ・ 毎日を健康に過ごしたい方



桑葉青汁 おいしい緑

~野菜不足対策から高血糖の抑制まで~

基本のお召し上がり方

1日1本~3本を目安に、水又はお湯に溶かしてお召し上がりください。

*血糖値が気になる方は食事の15分程前にお召し上がりいただくのがおすすめです。

応用編

ご飯と一緒に炊き込んで
おにぎりにも。



ハンバーグにも。



お菓子にも。



桑葉青汁 おいしい緑

~野菜不足対策から高血糖の抑制まで~

Q&A

1.いつ飲んだら良いですか？

A：食品ですので、特に決まりはありません。お好きなタイミングでお召し上がりください。

2.どんな味ですか？

A：薄い抹茶のような味で苦みがなく、お子様でもお召し上がりいただけます。

3.飲み方はなんですか？

1日1本～3本を目安に、水又はお湯に溶かしてお召し上がりください。血糖値が気になる方は食事の15分程前にお召し上がりいただくのがおすすめです。



桑葉青汁 おいしい緑

~野菜不足対策から高血糖の抑制まで~

Q&A

4.ワルファリンを飲んでいますが大丈夫ですか？

A：ワルファリンの作用とぶつかるビタミンKが含まれています。ビタミンKは普通の青野菜に含まれている成分ですので、食事から適量を摂るのであれば問題ないと思われませんが、それ以外にサプリメントなどを摂る場合はお医者様にご相談ください。

5.誰が摂ってもよいのですか？

A：お子様からご年配の方までどなたでもお飲みいただけます。野菜不足や食生活が乱れがちな方におすすめです。

